





●高知県香美市

庁舎への蓄熱システムの採用により、ピーク電力の大幅な削減を実現



高知県の中央部やや東に位置する香美 市は、2006年3月1日に香美郡土佐山田町、 香北町、物部(ものべ) 村が合併して誕 生し、13年7月1日現在の人口は27.482 人となっている。清流物部川の上中流域 に位置し、古くから人や物の交流の中で、 特色ある文化や歴史を育んできた。

538㎞の広大な面積の内、中山間地域 が大部分を占め、ニラ、やっこねぎ、ゆ ずの栽培などが盛んで、全国的にもブラ ンド品としてその名を誇っている。また、 土佐刃物や端午の節句に鯉のぼりととも に立てられる「フラフ」(旗。鯉のぼりと ともに青空にはためく風景はこの地域の 風物詩となっている) づくりは伝統産業 として評価が高い。さらに、同市にある 日本三大鍾乳洞のひとつである龍河洞や アンパンマンミュージアム、物部川源流 域の豊かな自然と素晴らしい景観は、多 くの観光客に喜ばれている。

経済性に優れた設備が 施された新庁舎

香美市は合併にあわせて老朽化した 庁舎の建て替えを計画し、07年度に設 計に着手、11年10月に竣工した。新庁 舎は近い将来発生すると想定されてい る南海地震に備え、防災拠点としても 利用するため建物は免震構造とした。

さらに、電気料金低減を目指した太陽 光発電、昼間の電力負荷軽減を目的とし たエコ・アイス、地下階のクールピット(安 定した地熱利用のためのホール)を使っ た予冷・予熱の利用、ペアガラスの採用 など、経済性に優れた設備を積極的に 取り入れている。空調の使用頻度の高い 事務室エリアにはエコ・アイスで対応し、 使用頻度の少ない会議室などは一般の 電気式空調を使用している。

明るく快適となった新庁舎は、職員は もとより、ワンストップ行政サービスが可 能となったことで市民にも喜ばれている。



合併にともなう2つの統合保育園の 建設に際しても、空調・給湯・床暖房 に蓄熱システムを導入。

さらに、14年夏に完成予定の香美市 学校給食センター(2,000食規模)では、 給湯に業務用エコキュートを導入する など、同市は蓄熱システムを積極的に 導入し、環境への負荷の少ないまちづ くりに取り組んでいる。



エコ・アイス (個別分散)

香美市庁舎

所在地:高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1 建築設計:㈱円本設計 建築施工:清水·大旺新洋建設JV 蓄熱設備設計:㈱日本設計 蓄熱設備施丁:菱和・日本化丁」// 延床而積:6.200m 竣丁年:2011年(新設)

蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散) 20馬力相当×5台、16馬 力相当×4台(ダイキン工業) 蓄熱槽:10.8㎡

その他の蓄熱システム導入実績

香美市立なかよし保育園

2009年(新設)

エコ・アイス(個別分散) 14馬力相当×1台、12馬力 相当×2台(日立アプライアンス) 蓄熱槽:3㎡電気温水器 1500×5台(四変テック) 潜熱蓄熱式電気床暖房 164kW (敷設面積) 234㎡ 〔サンサニー工業〕

香美市立あけぼの保育園

2011年(新設)

サニー工業〕

電気温水器 1500×3台、2000×1台(三菱電機) エコキュート 5500×1台(三菱電機) 業務用エコキュート 15kW×1台(日立アプライアンス) 蓄熱式電気床暖房 148kW (敷設面積) 210㎡ (サン